



しゃべり場

一つのテーマをきっかけとして、地域住民が集まり、語り合える場を提供することにより、同じ興味を持った人たちがつながり、地域活動に発展する仕組みづくりをしていく。



交流活動

ボランティア活動をしている、興味のある地域住民を対象に地域活動につながる講座を開催し、ボランティア活動のすそ野を広げていく。



ボランティアフェスティバル

地域住民の NPO・ボランティア活動に対する知識と理解を深め、また様々な活動者同士の交流やネットワークを拡げる機会として、NPO・ボランティア等の「公益的市民活動」の促進に寄与することを目的に開催。



利用者の集い

ぼらせんこもろに登録している団体・個人を対象に情報交換とほかの人の活動を知ることにより、分野を超えた横のつながりを作り、連携できる体制を整えていく。



古切手の整理

寄附された古切手を福祉活動団体に送るため、また古切手を利用したしおりを作成するための分類を兼ねて、参加者同士の交流、ボランティアを始めるきっかけ作りをする。



エコキャップの仕分け

エコキャップ推進事業の一環として、ペットボトルのキャップを集めて世界の子どもにワクチンを届ける。



「ファミリー・サポート・センター」とは？



「ファミリー・サポート・センター」とは、子育てを手助けしてほしい人と子育てをお手伝いしたい人を会員として、子育ての相互援助活動を行う会員組織です。

複合型施設へは、会員同士を仲介し、連絡・調整等を行う事務所の設置を計画しています。

安心して子育てができるよう、地域における育児の相互援助活動を推進するとともに、育児に関する多様なニーズへの対応を図ることを目的としています。

現在、県下 19 市のうち小諸市以外の 18 市はすでに「ファミリー・サポート・センター事業」を実施しており、社会一般的に需要があることが考えられます。また、昨年 10 月に実施したアンケート調査の結果からも「必要である」との回答が 8 割に達していることから、早急な整備を検討しているところです。

【主に予定している活動】

育児の支援を必要とする子どもを対象とした単純で短期的な活動でおおむね下記のとおりです。

- 保育施設の保育開始前や保育終了後の子どもの預かり
- 保護者の冠婚葬祭や通院、就職活動等、一時的に保育ができないときの子どもの預かり
- 買い物や習い事等、外出するときの子どもの預かり

※子どもの預かり場所は、原則として提供（お手伝いしたい）会員または依頼（手助けしてほしい）会員の自宅となります。

※相互援助活動は、有償とする予定です。

平成 29 年度 アンケート調査結果

【調査対象】

- ・公立保育園入園児保護者
- ・乳幼児健診受診児保護者
- ・ぼらせんこもろ登録団体

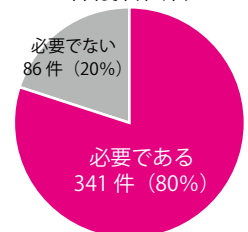
【有効回答件数】

保護者 426 件
ぼらせん登録団体 28 件

【調査実施期間】

平成 29 年 10 月下旬から
11 月上旬

保護者回答



ぼらせん回答

